

# こんぺいとう通信

2008

12

教室のみなさん、こんにちは (^o^)  
 いよいよ今年も残りわずかとなってきましたね。新しい年を迎える準備は進んでいますか？  
 教室では皆さん、着々と年賀状を仕上げているらしいです。それをお手伝いしながら、心の中でじわじわと焦りを感じるセンサーが、そこにいたりするのですが、どうせギリギリになるまでやらないんだろうなあ… (遠い目)。どうやら「グズ」はまだ治っていないみたい ^^;

さて先月号では、子どもの頃の私がフルーツパフェを食べ損なったお話を書きました。

まあ、4歳か5歳の子どものことですから、「お下げしま〜す」というウェイトレスのお姉さんに何も言えなかったとしても、無理もない。大人になった今では、そんなこともないさ。そう思っていましたよ、つい数か月前までは…。

\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*  
 9月のお休みに、勝沼へぶどう狩りに行ってきました。勝沼へは初めてだったのですが、行ってみるとあちらこちらにワイナリーがあります。ぶどう狩りの予約の時間にはまだ早かったので、メルシャン勝沼ワイナリーへ行ってみました。

<http://www.chateaumercian.com/cm/winery/info/index.html>

お天気が良かったこともあり、大勢の人たちが訪れていました。なにやら無料の「ワイナリーツアー」というのがあるそうで、参加するとワインの試飲ができるようです。「よし、さっそく…」と意気込んだものの、午前の予約受け付けは、ほんの5分ほど前に終了、午後の部はぶどう狩りのために間に合いません。「ちえっ、がっかり」。

その代わりに、有料の試飲をすることにしました。だって、ここまで来て呑まないわけにはいきません

よ。で、3杯飲めるお得なコースを注文。それに、昼食も兼ねたステーキも注文しました。

\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*  
 うん、やっぱり本場のワインはおいしいですな〜。1杯目を飲み終わり、2杯目をおかわり。2杯目は1杯目よりも少し高級になります。おお、心なしかさっきのよりもよい味だ (実際には、たいして味なんてわからないんですけど ^^);

そして3杯目を飲む頃には、ステーキのお皿はだいぶ淋しくなっていました。残るは付け合わせの炒めた野菜がほんの少しだけ。3杯目の一番おいしいワインは、その残りかすのようなおかずで楽しまなければなりません。私はさながら精密機械のように、ワインの残りの量と皿のおかずの量を計算し、最後の一口を口に運ぶべき最適なタイミングを計っていました。そして、ついにその時が来ました。

\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*  
 「いまだっ」と思ったその時、人の気配を感じました。顔を上げると、ウェ이터のお兄さんが、いつの間にかそこに立っていました。彼は屈託のない笑顔私に向け、こう言いました。

「空いているお皿、お下げしてよろしいですか？」  
 私も彼に負けられないぐらいの笑みを浮かべて、こう言いました。

「…あ…、ど、どうぞ」  
 ただその声は、心なしか震えていたかもしれませぬ… (泣笑い)。



今年も教室を通じて、多くの方々にお目にかかることができました。初めての方・懐かしい方・そしておなじみの皆さん。それぞれの方と接し、お一人お一人の違った魅力に触れるたびに「教室を始めてよかった」としみじみ感じる1年でした。感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。(坂)